



島根県立浜田高等学校 通信制課程

令和 8 年度

入学案内

(新入生向け募集要項)

☆グランドデザイン	P1
☆教育課程	P2
☆入学手続きの流れ	P3

募集要項

1. 応募資格	P4
2. 求める生徒像	P4
3. 入学定員	P4
4. 出願及び関係書類提出期間	P4
5. 出願手続き	P5~7
6. 出願後の辞退	P8
7. 受検票の交付	P9
8. 選抜	P9
9. 結果通知	P9
10. 経費	P10
11. 奨学金制度等(令和7年度の例)	P10

グランドデザイン



島根県立浜田高等学校【定時制・通信制】グランドデザイン

教育目標（本校のすべての教育活動の基盤）

高い理想と誠実な努力

1. 高い知性 2. 豊かな人間性 3. 逞しい心と体

グラデュエーション・ポリシー（本校卒業時に身につけてほしい力）

確かな学力【知性】

DAVINCh Gs(ダヴィンチ・ゴールズ) 【人間性】【心と体】

進学先・社会でも
学びを継続できる
幅広い教養

Diversity 多様性	• 多様な価値観・個性を尊重できる感性
Accord 主体性	• 自ら進んで取り組む力 of one's own accord
Vision 先見性	• 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
Network 協働性	• つながりを大切にし、他者と協働する力
Challenge 挑戦	• 失敗を恐れず、積極的に行動する力



カリキュラム・ポリシー（本校入学後に学んでいく内容）

通信制

自分のペースで学ぶことができる
カリキュラム

- 自分で計画を立てる学習：単位制**
- ・スクーリング（面接指導）受講
 - ・レポート提出等
- 自他を大切に将来を見通す学習**
- ・地域巡検・生活体験発表・集団研修
 - ・生徒会活動・ボランティア活動
 - ・健康講座・社会人基礎力講座 等

定時制

自分の学びと生活との両立が実現できる
カリキュラム

- 生活と両立しながらの学習：二部制**
- ・昼間部、夜間部のいずれかに所属
 - ・定通併修や他部履修も可能（条件）
- 協働を通して将来を切り拓く学習**
- ・生活体験発表・生徒会活動
 - ・グループ研修・ボランティア活動
 - ・インターンシップ・社会人基礎力講座等

機関等との連携
SC、SSW、
教育相談員、
サポート

浜田高等学校校定時制通信制支援協議会との
連携（県西部4市5町）

本校の教育を支えているもの
PTA、同窓会、学校運営協議会、亀山教育振興会、HAMADA教育魅力化コンソーシアム

アドミッション・ポリシー（本校に入学を希望する生徒に求めるもの）

- ・多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- ・高校生活に必要な生活習慣や態度が身についている生徒【定時制】
- ・生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒【通信制】
- ・自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒
- ・地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の修得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- ・他者とのつながりを大切にできる生徒

教育課程

〈令和8年度入学生〉

島根県立浜田高等学校 教育課程表

課程					学科						
通信制課程					普通科						
教科・科目		単位数			主な学習開始年次			履修形態	履修単位数		備考
教科	科目	標準単位数	必修科目	選択科目	1年次	2年次	3年次		前期	後期	
国語	現代の国語	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「文学国語」「古典探究」は、「現代の国語」と「言語文化」を履修した後に選択できる。
	言語文化	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	
	文学国語	4		4		○		前期・後期分割	2	2	
	古典探究	4		4			○	前期・後期分割	2	2	
地理歴史	地理総合	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「地理探究」は、「地理総合」を履修した後に選択できる。 ・「日本史探究」「世界史探究」は、「歴史総合」を履修した後に選択できる。
	地理探究	3		3		○		前期・後期分割	2	1	
	歴史総合	2	2			◎		前期・後期分割	1	1	
	日本史探究	3		3			○	前期・後期分割	1	2	
公民	公共	2	2		◎			前期または後期	(a)1 (b)1	(b)1 (a)1	・「政治・経済」は、「公共」を履修した後に選択できる。
	政治・経済	2		2		○		前期または後期	(a)1 (b)1	(b)1 (a)1	
数学	数学Ⅰ	3	3		◎			前期または後期	(1)1 (2)2	(2)2 (1)1	・「数学入門」は学校設定科目であり、「数学Ⅰ」を履修する前においてのみ選択できる。 ・「数学A」は、「数学Ⅰ」と平行して、あるいは「数学Ⅰ」を履修した後に選択できる。 ・「数学Ⅱ」は、「数学Ⅰ」を履修した後に選択できる。
	数学Ⅱ	4		4			○	前期・後期分割	2	2	
	数学A	2		2		○		前期・後期分割	1	1	
	数学入門 <small>学校設定科目</small>		2	○				前期または後期	(1)1 (2)1	(2)1 (1)1	
理科	科学と人間生活	2	2		ア◎			前期・後期分割	1	1	・選択アで「科学と人間生活」を選択した生徒は、選択イで、「基礎」を付した科目のうち、必ず1科目以上履修する。 ・選択アで「基礎」を付した科目を選択した生徒は、選択イで別の「基礎」を付した科目を2科目選択する。
	物理基礎	2	2		イ◎			前期・後期分割	1	1	
	化学基礎	2	2		イ◎			前期・後期分割	1	1	
	生物基礎	2	2		イ◎			前期・後期分割	1	1	
保健体育	体育(体育1)		2		◎			前期・後期分割	1	1	・「体育1」を履修した後に「体育2」を履修する。 ・「体育3」「体育4」「体育5」は、「体育2」を履修した後に履修する。 ・「体育4」「体育5」の両方が「体育3」を選択して履修する。
	体育(体育2)		2			◎		前期・後期分割	1	1	
	体育(体育3)	7~8	3				◎	前期・後期分割	2	1	
	体育(体育4)		2			○		前期・後期分割	1	1	
	体育(体育5)		2				○	前期・後期分割	1	1	
芸術	美術Ⅰ	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「Ⅰ」を付した科目のうち、必ず1科目以上履修する。 ・「Ⅱ」を付した科目はそれぞれに対応する「Ⅰ」を付した科目を履修した後に選択できる。
	美術Ⅱ	2		2		○		前期・後期分割	1	1	
	書道Ⅰ	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	
	書道Ⅱ	2		2		○		前期・後期分割	1	1	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3		◎			前期・後期分割	1	2	・「英語入門」は学校設定科目であり、「英語コミュニケーションⅠ」を履修する前においてのみ選択できる。 ・「英語コミュニケーションⅡ」は、「英語コミュニケーションⅠ」を履修した後に選択できる。 ・「英語入門」以外の科目については、前期始まりのみ開講する。
	英語コミュニケーションⅡ	4		4			○	前期・後期分割	2	2	
	論理・表現Ⅰ	2		2		○		前期・後期分割	1	1	
	英語入門 <small>学校設定科目</small>		2	○				前期または後期	(1)1 (2)1	(2)1 (1)1	
家庭	家庭総合	4	4		◎			前期・後期分割	2	2	
情報	情報Ⅰ	2	2			◎		前期・後期分割	1	1	
共通科目単位数計		37単位以上									
商業	ビジネス基礎	2~4		3		○		前期・後期分割	1	2	・1単位以上もっている生徒が履修できる。 ・商業の専門科目については前期始まりのみ開講する。
	簿記	2~6		4			○	前期・後期分割	2	2	
	情報処理	2~6		4		○		前期・後期分割	2	2	
家庭	消費生活	2~4		3		○		前期・後期分割	2	1	・家庭の専門科目については、「家庭総合」を履修した後に選択できる。
	保育基礎	2~6		4			○	前期・後期分割	2	2	
	服飾文化	2~4		2			○	前期・後期分割	1	1	
0単位以上20単位以下											
総合的な探究の時間		3~6	3			◎		通年	3		・1単位以上もっている生徒が履修できる。
特別活動		<small>30単位時間以上</small>	卒業までに30単位時間以上								
単位数計		74単位以上									
学校設定科目単位数計		0単位以上4単位以下									

(1) 「主な学習開始年次」の◎は必修科目を表し、○は選択科目を表す。

(2) 「履修形態」の「前期・後期分割」は、履修単位を前期と後期に分割して履修することを意味する。単位認定は前期・後期、それぞれ終了時に行う。

(3) 「履修形態」の「前期または後期」は、前半の単位分と後半の単位分を同時に開講し、どちらか1つを履修する。または、一度に前半、後半まとめて単位を履修する。

なお、(a)、(b)は順不同、(1)、(2)は数字の順に履修する。単位認定は前期または後期の終了時に行う。

(4) この教育課程は、令和4年度から適用する。

入学手続きの流れ



募 集 要 項

1. 応募資格

次の要件のうち1つを満たし、かつ(1)から(4)のいずれかに該当する者
県内に住所を有する者、勤務地が県内にある者、又は特別の事由により本県の通信教育を受けことが適当であると認められる者

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者、又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 令和8年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第95条の規定に該当する者
- (4) 高等学校等を退学した者で、単位を修得していない者

なお、全日制・定時制課程において実施する第2次募集と同時に出席することはできない。

2. 求める生徒像

- (1) 多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- (2) 生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒
- (3) 自己を見つめ、自己と社会の将来を考え、努力しようとする生徒
- (4) 地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の修得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- (5) 他者とのつながりを大切にできる生徒

3. 入学定員

課程	学科	入学定員
通信制課程	普通科	100名

4. 出願及び関係書類提出期間

- (1) 前期 令和8年3月2日(月)～3月25日(水)17時までとする。【必着】
ただし、土・日曜日、祝日は受け付けない。
- (2) 後期 令和8年8月20日(木)～9月2日(水)17時までとする。【必着】
ただし、土・日曜日、祝日は受け付けない。

※【お願い】出願前に学校説明会に参加してください。(要・事前申し込み)

5. 出願手続き

(1) 出願にあたっての提出書類

- ・志願者は、次に掲げるものを、在籍又は出身中学校を經由して、出願期間内に浜田高等学校通信制課程に提出すること。
- ・封筒の表面に「通信制入学者選抜関係書類在中」と朱書きすること。
- ・郵送する場合は、簡易書留とすること。レターパックプラスを使用してもよい。

提出する書類等	対象者	備考	提出方法
入学願書 (様式第1号)	全 員	在籍または出身中学校で志願者IDを発行してもらい、出願サイトより必要な情報の登録をもって提出とする。	インターネット出願システム
顔 写 真		無帽・無背景・正面、縦4:横3の比率で志願者本人を鮮明に識別できるものとする。なお、6か月以内に撮影したものとし、デジタル加工は一切加えないこと。(白黒・カラー写真の別は問わない)	
個人調査報告書 ※中学校作成 ※中学校等卒業後5年以上を経過している者は省略。	該 当 者	令和8年3月卒業予定～令和4年3月に卒業した者 必要な情報の登録をもって提出とする。 「様式第2号」 (令和4年3月以降卒業者用)	中学校等の校長を經由して、郵送または持ち込み
卒業証明書 ※中学校作成		令和3年3月に卒業した者 島根県教育委員会学校教育課のホームページから下記様式をダウンロードして作成する。 「様式第2号の2」(令和3年3月以前卒業者用)	
自己紹介書		令和2年3月以前に卒業した者 中学校等卒業後5年以上を経過している者	
面接日時連絡用封筒	全 員	本校所定の用紙、写真	
返信用封筒		長形3号封筒に460円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。封筒の表に「受検関係書類在中」と朱書きすること。	
その他志願者が出願にあたって必要な書類		角形2号封筒に670円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。もしくは、レターパックプラス(600円)を使用してもよい。	
		・高等学校卒業程度認定試験「合格成績証明書」または「科目合格証明書」 (高等学校卒業程度認定試験に合格(科目合格含む)している者で、志願先の高等学校で単位認定を申請する場合は提出) ・その他の資格・試験等の合格証明書 (職業資格付与のための試験や実践的技能・能力の検定に合格した場合、その成果を対応する教科・科目の増加単位として認定を希望する場合は提出。ただし認められる資格・試験であるか、事前に問い合わせること。)	

(2) 志願者は、インターネット出願システムを通して、入学検定料 800 円を納付する。

※いったん受理した入学願書、添付書類等及び入学検定料は返還しない。

(3) 自己紹介書の記入について

- ・記入はすべて黒のペンまたはボールペンで記入すること。(鉛筆、フリクションペンは不可)
- ・写真はインターネット出願と同じ条件で撮影したものを貼り付けること。
- ・記載を訂正する場合には、訂正箇所には二重線を引き、押印し、書き直すこと。

①記入例(中学校卒業見込みの者)

自己紹介書

(新入学)

前期:令和8年3月31日現在
後期:令和8年9月30日現在の年齢を記入してください

※
(※生徒は記入しないこと)
【 】内は該当するものを○で囲む。

ふりがな	はまだ あみ					
氏名	浜田 蒼海		年齢	15	生年月日	昭和 平成 22年7月7日生 西暦 (2010)年
現住所	〒 697-0024 浜田市黒川町123-4					
電話番号	(固定電話がある場合記入) 0855-22-0000					
本人連絡先	(携帯電話) 070-0000-0000 昼間連絡が取れる番号					
本人勤務先						
電話番号						
保護者連絡先(昼間)	その1(氏名: 浜田 鯛子) (志願者との続柄: 母) (電話番号) 080-1234-5678 いずれかを○で囲んでください。→自宅・携帯・職場・その他 ()					
	その2(氏名: 浜田 海幸) (志願者との続柄: 祖父) (電話番号) 090-9876-5432 いずれかを○で囲んでください。→自宅・携帯・職場・その他 ()					
○中学校について						
出身中学校 浜田市 立 第五 中学校 昭・平・令 8年 3月 卒業						
中学校での出席状況 【 欠席なし・ほとんど出席・欠席がち・ほとんど欠席 】 卒業見込み						
欠席の理由: (教室に入りにくかったため)						
○中学校卒業後について → 【 進学・就職・その他 】						
進学の場合: 立 高等学校 制課程 科						
就職の場合: 会社名 _____						
所在地 _____						
その他: _____						
○本校へ入学する前の高校について → () 学年退学 退学年月 (年 月)						
① 退学の理由: ()						
② 休学期間の有無: [有・無] 有の場合は期間(年 月 日 ~ 年 月 日)						
③ 出席状況: [欠席なし・ほとんど出席・欠席がち・ほとんど欠席]						
主な欠席理由: ()						
○スクーリング場所(通学を希望する地区)						
【 浜田高校 益田の高校 大田の高校 】						
○通学方法(主たる通学手段)						
【 徒歩・バス・JR・自転車・バイク・自動車・家族の車での送迎 】						

該当しない箇所には斜線をひくこと

②記入例(中学校既卒業の者)

自己紹介書
(新入学)

前期:令和8年3月31日現在
後期:令和8年9月30日現在
の年齢を記入してください

※

(※生徒は記入しないこと)

【 】内は該当するものを○で囲む。

ふりがな	はまだ あみ			年齢	18	生年月日	昭和 平成 19年7月7日生 西暦 (2007)年
氏名	浜田 蒼海			年齢	18	生年月日	昭和 平成 19年7月7日生 西暦 (2007)年
現住所	〒 697-0024 浜田市黒川町123-4						
電話番号	(固定電話がある場合記入) 0855-22-0000						
本人連絡先	(携帯電話) 070-0000-0000 昼間連絡が取れる番号						
本人勤務先	コンビニエンスストア カーソン浜田店			アルバイトまたは定職に就いている者は記入すること。 就いていない場合は斜線を引くこと。			
電話番号	0855-33-4444						
保護者連絡先(昼間)	その1(氏名: 浜田 鯛子) (志願者との続柄: 母) (電話番号) 080-1234-5678 いずれかを○で囲んでください。→自宅・ <u>携帯</u> ・職場・その他 ()						
	その2(氏名: 浜田 海幸) (志願者との続柄: 祖父) (電話番号) 090-9876-5432 いずれかを○で囲んでください。→自宅・ <u>携帯</u> ・職場・その他 ()						
○中学校について							
出身中学校 浜田市 立 第五 中学校 昭・平・ <u>令</u> 5年 3月 <u>卒業</u> 中学校での出席状況 【 欠席なし・ほとんど出席・ <u>欠席がち</u> ・ほとんど欠席 】 卒業見込み 欠席の理由: (教室に入りにくかったため)							
○中学校卒業後について → 【 <u>進学</u> 就職・その他 】							
進学の場合: 島根県 立 山野 高等学校 全日 制課程 普通 科							
就職の場合: 会社名 _____ 所在地 _____							
その他: _____							
○本校へ入学する前の高校について→ (1) 学年退学 退学年月 (令和 5年 12月)							
① 退学の理由: (働きながら高校を卒業したかったから)							
② 休学期間の有無: [<u>有</u> ・無] 有の場合は期間 (令和 5年 10月 1日 ~ 令和 5年 12月 31日)							
③ 出席状況: [欠席なし・ほとんど出席・欠席がち・ <u>ほとんど欠席</u>] 主な欠席理由: (環境や人間関係になじめなかったから)							
○スクーリング場所 (通学を希望する地区)							
【 <u>浜田高校</u> 益田の高校 大田の高校 】							
○通学方法 (主たる通学手段)							
【 徒歩・バス・JR・ <u>自転車</u> バイク・自動車・家族の車での送迎 】							

該当しない箇所には斜線をひくこと

↓裏面も記入してください。

6. 出願後の辞退

何らかの理由で出願後に受検を辞退する場合、在籍または出身中学校の校長は速やかに、浜田高等学校長に連絡し、辞退届を提出すること。

様式はホームページからダウンロードできます。

入学者選抜辞退届

令和 年 月 日

島根県立浜田高等学校長 様

(通信制課程)

中学校等名

校長氏名

印

貴校に出願している下記生徒につきまして、以下のとおり辞退を届け出ます。

<辞退区分>

- 受検辞退
- 合格発表前辞退（受検後の辞退）

記

受検番号	
氏名	
事由	

7. 受検票の交付

出願者は、次の期間に、各自でインターネット出願システムから受検票を印刷し、面接当日に持参する。

受検票交付期間：<前期> 令和8年3月26日(木)～27日(金)
<後期> 令和8年9月8日(火)～11日(金)

8. 選 抜

面接(保護者同伴)及び書類選考による。(※面接日時等は出願締め切り以降に別途通知する。)

(1) 面接日

<前期> 令和8年3月27日(金)・28日(土)のいずれかで実施

<後期> 令和8年9月13日(日)

(2) 面接場所

浜田高等学校 定時制・通信制課程校舎

(3) 選抜において重視する点

- ① 入学意思
- ② 学習意欲
- ③ 面接態度

(4) 面接における評価の観点

- ① 志望動機が明確かつ適切で、入学意思があるか。
- ② 本校の特色を生かし、自ら進んで学ぼうとする意志と意欲があるか。
- ③ 高校生活を送るうえでのルールを守ろうとする意識をもっているか。
- ④ 人と関わり合いながら、学ぼうとする思いがあるか。

9. 結果通知

浜田高等学校長から本人及び出身中学校等の校長に通知する。また、インターネット出願システムによっても確認できる。(合格に関する電話での問い合わせには一切応じない。)

<前期> 令和8年3月28日(土)以降の消印にて郵送、
インターネット出願システム：令和8年3月29日(日)～31日(火)

<後期> 令和8年9月14日(月)以降の消印にて郵送
インターネット出願システム：令和8年9月15日(火)～18日(金)

10. 経費

- (1) 入学料 500 円
- (2) 教科書及び副教材代など（教科書学習書給与補助申請制度あり）
22,000 円 ～ 25,000 円程度 ※受講する科目によって異なります
- (3) 諸費用（PTA会費、生徒会費、通信費・資料代、特別活動費 外）
16,000 円程度 ※後期入学生は異なります

11. 奨学金制度等（令和 7 年度の例）

- (1) 日本教育公務員弘済会 高等学校給付奨学金（年 15 万円給付・返済義務なし）
- (2) 石澤奨学金（月額 2 万円給付・返済義務なし）
- (3) 日本学生支援機構 大学等予約奨学金（卒業予定生が各種進学先で受けられる奨学金）

※上記以外にも、いくつかの奨学金制度があります。

入学に関する問い合わせ先

〒697-8789 島根県浜田市黒川町3749

島根県立浜田高等学校 定時制・通信制課程

通信制教務部入試係 (TEL 0855-22-0187)